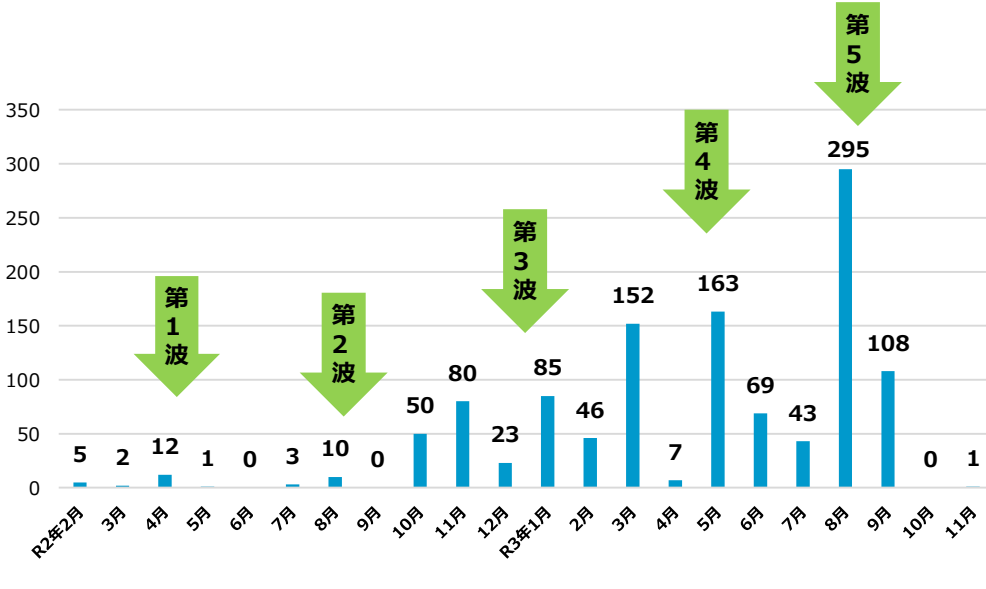


## 釧路管内の新型コロナウイルス感染症発生状況とノロウイルス感染症について

9月末に緊急事態宣言が解除となり、少しずつ人流が増えていますが釧路管内では9/30以降陽性者の発生がありません。インフルエンザの流行も気になるところですが、冬に流行する感染症に「ノロウイルス感染症」があります。今回は釧路管内の発生状況とノロウイルス感染症について取り上げます。

### 釧路管内 COVID-19発生件数

11/16現在



8月は陽性者が最も多く発生しました。9月は約1/3に減少。10、11月15日現在まで誰も発生しておりません。これは昨年9月以降1年ぶりとなります。10月以降、飲食店などの時短要請が変更となり、人流も増えてきました。釧路管内ではクラスターの発生もありませんが、他の管内では飲食店関連のクラスターが発生しています。ワクチン接種に関して、コロナワクチン接種完了した人は70%をこえました。他の国と比較すると接種率はかなり高い方です。ワクチン接種が完了していても、感染しないということではありません。これまで通りの感染対策を徹底して下さい。

### 冬の代表的な感染症：ノロウイルス感染症とは？

**特徴：**ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、一年を通して発生しているが、特に冬に流行する。感染力が強く、ウイルス量100個以下で感染する（細菌感染では10000個以上）。

**感染経路：**ウイルスが付着した手で口に触れることによる感染（接触感染）、汚染された食品を食べることによる感染（経口感染）がある。

**症状：**潜伏期間は1～2日程度。  
**主な症状は吐き気、おう吐、下痢、発熱、腹痛であり、小児ではおう吐、成人では下痢が多い。**  
回復後も3～7日程度便からウイルスが排泄される。  
**治療：**基本は対症療法。乳幼児や高齢者では下痢等による脱水症状を生じることがあるので早めの受診を。水分補給と安静に務める。

**感染対策：**ノロウイルスはアルコール消毒の効果が乏しいため流水と石鹸による手洗いが効果的。下痢や嘔吐後の適切な処理方法や環境消毒を行う。

手を洗おう

### 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

10月は釧路管内のCOVID-19患者の発生はありませんでした。飲食店等の時短要請も緩和されましたが、道内では一部の地域で複数の飲食店のクラスターが発生しています。感染対策はまだ必要です。今後も最新の情報をご確認下さい。検査を受けた方は、結果が出るまでは外出せず、ご自宅で結果をお待ちください。症状が続く場合はかかりつけ医や保健所、北海道相談センター等にご相談下さい。受診に際してはこれまで通り、直接医療機関へ赴くことはお控え下さい。受診の際には必ず、マスクを着用して下さい。当院の受診時は付き添いの方は1名までとさせていただきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。